

## 執筆者紹介・奥付

雑誌名	東北アジア研究センター叢書
号	67
ページ	245-247
発行年	2020-11-30
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10097/00133151">http://hdl.handle.net/10097/00133151</a>

## 執筆者紹介

岡 洋樹（おか ひろき）

東北大学東北アジア研究センター教授。博士（文学）。専門は東洋史、モンゴル史。主著に『清代モンゴル盟旗制度の研究』（東方書店、2007年）、『歴史の再定義 旧ソ連圏アジア諸国における歴史認識と学術・教育』（編）（東北大学東北アジア研究センター、2011年）など

サヴェリエフ・イゴリ

名古屋大学大学院国際開発研究科准教授。学術博士。専門は東北アジア近現代史。主著に『移民と国家 極東ロシアにおける中国人、朝鮮人、日本人移民』（お茶の水書房、2005年）、『自治領時代カナダの政治と日本人移民』（お茶の水書房、2019年）など

橘 誠（たちばな まこと）

下関市立大学経済学部教授。博士（文学）。専門はモンゴル近現代史、東アジア国際関係史。主著に『ボグド・ハーン政権の研究 モンゴル建国史序説1911-1921』（風間書房、2011年）、The Resurgence of “Buddhist Government”: Tibetan-Mongolian Relations in the Modern World（共著、Union Press、2019年）など

藤原克美（ふじわら かつみ）

大阪大学大学院言語文化研究科教授。博士（経済学）。専門はロシア経済。主著に、『移行期ロシアの繊維産業 ソビエト軽工業の崩壊と再編』（春風社、2012年）、『女たちの満洲—多民族空間を生きて—』（共著、大阪大学出版会、2015年）など

中村篤志（なかむら あつし）

山形大学人文社会科学部准教授。博士（文学）。専門は東洋史、モンゴル史。著書に、『近世東アジア比較都城史の諸相』（共著、白帝社、2014年）。論文に「清代モンゴルのフレイ以南14駅に関する基礎的考察」『内陸アジア史研究』34（2019年）など

井上治（いのうえ おさむ）

鳥根県立大学総合政策学部教授。博士（文学）。専門は東洋史、モンゴル史。著書に、『ホトクタイ=セチェン=ホンタイジの研究』（風間書房、2002年）、*In the Heart of Mongolia: 100th Anniversary of W. Kotwicz's Expedition to Mongolia in 1912.*（Polish Academy of Arts and Sciences, 2012年）など

広川佐保（ひろかわ さほ）

新潟大学人文学部准教授。博士（経済学）。専門は経済史、モンゴル史。著書に、『蒙地奉上－満州国の土地政策－』（汲古書院、2005年）、『チンギス・カンとその時代』白石典之編（共著、勉誠出版、2015年）など

今村弘子（いまむら ひろこ）

富山大学名誉教授。修士（学術）。専門は中国経済、中朝経済。主著に、『中国経済はどこへ行くのか 二十一世紀に向かったの試練』現代アジア叢書（田畑書店 1997年）、『中国から見た北朝鮮経済事情』（朝日新聞社 2000年）、『北朝鮮「虚構の経済」』（集英社新書 2005年）など

堀江典生（ほりえ のりお）

富山大学研究推進機構極東地域研究センター教授。修士（経済学）。専門はロシア経済。主著に、『現代中央アジア・ロシア移民論』（編著、ミネルヴァ書房、2010年）、『中ロ経済論：国境地域から見る北東アジアの新展開』（共編著、ミネルヴァ書房2010年）など

移動と共生の東北アジア：中蒙露朝辺境にて  
(東北アジア研究センター叢書 第67号)

Mobility and Symbiosis in Northeast Asia:  
On the Frontier of China, Mongolia, Russia and Korea  
Ed. by Hiroki Oka

2020年11月30日発行 非売品

編 者 岡 洋樹  
発行者 東北大学東北アジア研究センター  
〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内41

印 刷 株式会社東北プリント  
〒980-0822 宮城県仙台市青葉区立町24-24